



モデル 1512 マニユアポンプ

Partners in Progress Since 1948!

パッツのマニユアシステムには以下の利点があります！

- 肥料の生産コストを低減
- 毎日の糞尿運搬の手間を削減
- 快適かつ利便性の高い運用を保証

地中の糞尿を PVC パイプから糞尿貯蔵容器へと移送する際、パッツのマニユアポンプを使用している酪農家より以下のご意見をいただいております

- 糞尿の栄養分を損なわず堆肥の製造コストを低減可能です
- トラクターを使用するの糞尿運搬作業が不要となり、燃料代を削減できます！
- 畜舎にいながらにして糞尿の処理を快適に実行可能です
- 長期貯蔵を行い、希望する時に糞尿の散布が可能：処理に関する悩みを解消してくれます！
- 乳牛 1 頭に対し 1 日当たり約 71 リットルの貯蔵が可能です



糞尿を貯蔵庫へと短時間かつ簡単に移送します

毎日の糞尿運搬の手間を省きます：糞尿を堆肥として利用可能です

マニユア(糞尿)の貯蔵は魅力的で採算性の高い作業となっています。理想的な糞尿処理の鍵となる要素はマニユアを貯蔵庫へと効率良く移送するシステムにあります

パッツモデル 1512 マニユアポンプは液状の汚水や細断された牛床を含むスラリーを一定の速度で処理できるよう設計されています。液状マニユアの場合は最大 5%、スラリーの場合は 4% ~ 15% の固形分を含みます

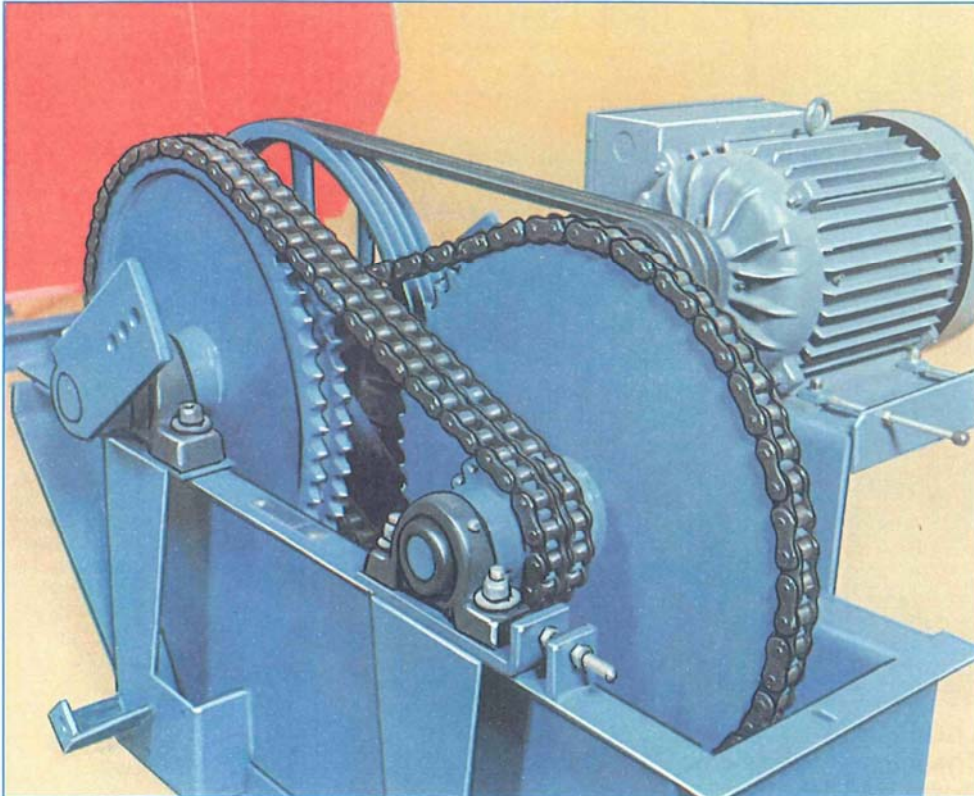
またパッツモデル 1512 マニユアポンプにより作業時間短縮も実現可能です。マニユアはご使用のバークリーナーもしくはスクレッパーよりホッパー内へと落とされます。プランジャーによりマニユアは PVC パイプを経由して貯蔵庫へと押し出されます

パッツ製マニユアポンプは保守作業が簡単です。点検の際プランジャー及びプランジャースリーブは両方とも取り外し可能です。オプションのインラインバルブは逆止弁として、地中最大 2.4m の深さに埋め込む 12 インチまたは 15 インチ PVC パイプに設置します。逆流のおそれがある場合には設置して下さい。またオプションのフラッパーバルブを、パイプ内にマニユアが逆流しないよう貯蔵庫の PVC パイプの端に取り付けます

注: 乾燥したマニユアを移送させたい場合は水分を加える必要があります。マニユアポンプは固形堆肥・牧草・乾草・おが屑・石灰・砂・小石などをくみ上げるようには設計されていません



オプションのインラインバルブにより逆流を防止します



駆動部は 10 馬力電動モーター式です。ブランジャーは三重の V ベルト、二重の 100 番ローラーチェーン及びスプロケット駆動部により駆動します。大型の 2-1/2 インチと 1-3/4 インチのシャフト及び高品質のベアリングにより装置の耐久性能向上を実現しました。

(写真は撮影用にガードを外した状態)

仕様

ブランジャーサイズ

118×381mm

ストローク全長

51cm/43.2cm/35.6cm

ポンプ設置用の穴の寸法

幅 1.5m×長さ 4.3m×深さ 2.3m(概算)

ポンプ用に必要な床面積

0.96m×3.35m(概算)

重量

1066kg(概算)

安全ガードレール

標準装備

パイプ長さ

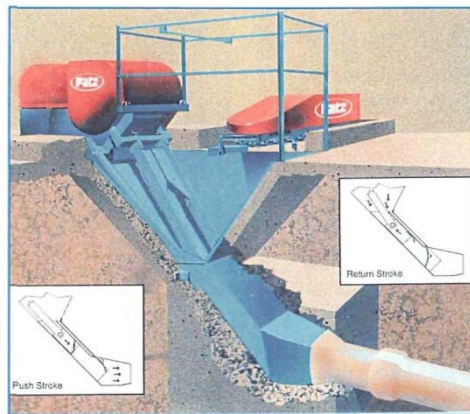
推奨される最大パイプ長はエルボーを使用しない場合 45.7mです。22-1/2°エルボーを使用する際は 1 個につき 1.5m、45°エルボーを使用する際は 1 個につき 3m マイナスして下さい。一つの設備に対するエルボーの合計角は最大 90°です

パイプサイズ

15 インチまたは 12 インチの PVC パイプを選択します

貯蔵高さ(水面)

最大貯蔵高さは 7.6m です。この値はマニュアルポンプのパイプの中央線より貯蔵庫のマニュアルの水面までの数値です



バークリーナーまたはスクレッパーより容量 860 リットルのホッパーへとマニュアルの投入が可能です。ホッパーは厚さ3.2mmのスチール製です。上部の開口径寸法は約 0.9m×2.1m です



ブランジャースリーブ(内部で作動するブランジャー付)をコンクリート埋め込み式の厚さ 1/4 インチ(6.4mm)のスチール製チャンパー(容器)に設置します。なお点検の際ブランジャー及びブランジャースリーブはコンクリート基礎を壊すことなく点検可能です



ブランジャーの逆止め弁は戻り工程においてブランジャースリーブを満たすため解放されます。前進工程においては弁が閉じられ、ブランジャーはマニュアルを貯蔵設備の方へと押し出します



グラスファイバー製のカバーは錆びないため、装置の運用寿命の向上につながります

注意: 全てのシールド及びガードが所定の位置に取り付けられていない状態では絶対に装置を運転しないで下さい。運転の際には必ず取扱説明書をよく読み、内容を理解した上で行って下さい。取扱説明書は装置の近くに常備して下さい。また、全ての安全シールドならびに安全装置が正常に作動し、所定の位置にしっかりと固定されているか必ず確認して下さい

パンフレット内の写真には装置の内部を撮影するためにガードを取り外した状態のものが含まれます。運転の前には必ず全てのガードが所定の位置に固定されていることを確認して下さい。パッツ社では製品の改良及び更新を継続的に行っておりますので、パッツ社は機械の構造や付属品及び部品の変更を行う権利を有します

仕様は事前の予告なしに変更される場合があります

PA-18808 改訂:2009年5月1日 Copyright ©Patz Corporation

パッツ社日本総代理店



株式会社 トーチク

■本社 〒301-0017 茨城県龍ケ崎市姫宮町 139 番地
TEL 0297-60-0307 FAX 0297-60-0308

■北海道営業所 〒082-0005 北海道河西郡芽室町東芽室基線 3 番 1
TEL 0155-61-2221 FAX 0155-61-2212

販売代理店